

令和7年度 とよはしスポーツ博について

豊橋市 文化・スポーツ部 スポーツ課

イベント概要

名	称	とよはしスポーツ博
日	時	令和7年10月18日(土) 9:30~16:00 (ええじゃないか豊橋まつり 1日目)
場	所	豊橋市陸上競技場
主	催	とよはしスポーツ博実行委員会
共	催	豊橋市／公益財団法人 豊橋市スポーツ協会
メ タ ー	イ ゲ ッ ト	豊橋まつりに参加する子ども(小学生)とその保護者
体 想	験 者 定	約 6,000人

令和6年度の様子

スポーツ体験ブース



車いすバスケットボール体験会



三浦弦太選手によるイベント



ウォーキングフットボール体験会



アンプティサッカー体験会



「とよはしスポーツ博」開催への想い・コンセプト

◆ わたしたちの想い



スポーツをする人を増やしたい！



誰もがスポーツを楽しめる社会にしたい！



多くのプレイヤーと協力してスポーツを盛り上げたい！



◆ イベントコンセプト

子どもから大人までだれでも楽しくスポーツに参加できる『入口』

子どもにとっては、新しくスポーツを始める「入口」に。かつてスポーツをやっていた大人には、スポーツを再び始める「入口」に。さらに、「ささえる」というスポーツへの関わり方や、パラスポーツを知る「入口」に。だれもが楽しくスポーツに参加する「入口」となるイベントを、市だけでなく企業、各種団体と協働し作り上げます。

イベント概要

① 誰もが気軽にスポーツに触れる「入口」に

スポーツ体験イベント

【実施内容】 来場した子どもや保護者などが、自身の興味に合わせて様々なスポーツが体験できるようなブースを設けます。
豊橋市スポーツ協会加盟団体や民間事業者から出展者を広く募集します。

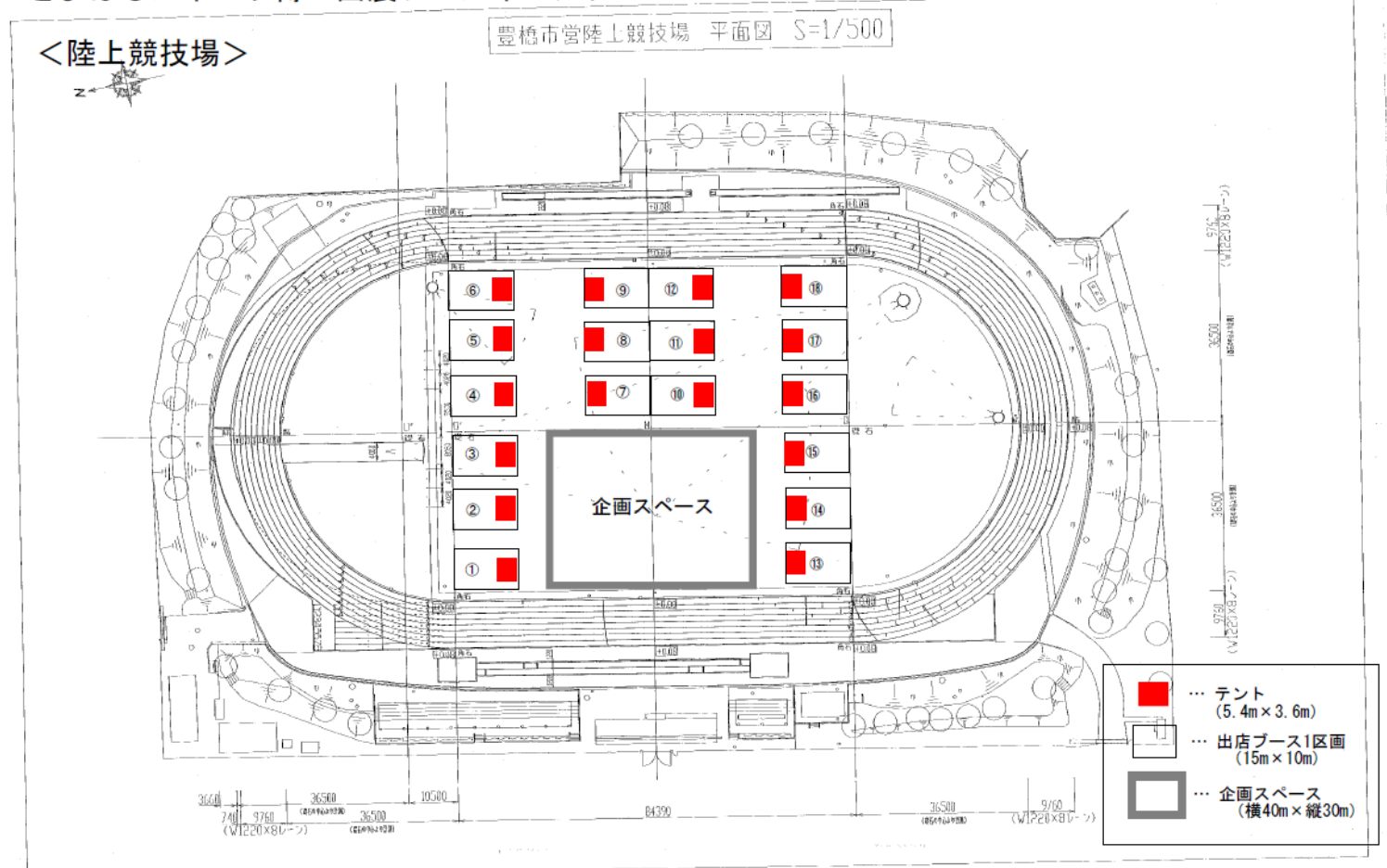
※スタンプラリー実施
※テント内にて物販も可

【実施場所】 陸上競技場

【想定ブース数】 16ブース
※別途 本部テント設置予定



とよはしスポーツ博 出展ブースイメージ



② パラスポーツに触れる「入口」に

パラスポーツ体験会の実施

- 【実施内容】
- ・パラスポーツを身近に感じ、多様性を理解するきっかけづくり
 - ・共生社会の実現を図るため、来場者が気軽にパラスポーツに触れることができるような体験会を実施

- 【想定種目】
- ・アンプティサッカー
 - ・車いすバスケットボール



③その他

NEW

アジア・アジアパラ競技大会紹介ブース

【実施内容】 2026年に愛知県で開催される「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」で、豊橋市が競技会場になっている4競技(野球、空手、テコンドー、ゴールボール)の見どころを紹介するブースを設置予定。

NEW

国際交流スポーツブース「いいみらい」

【実施内容】 わかば議会※で提案された事業。若者委員が主となり、国際交流スポーツブースとして誰でも気軽に国際交流ができるよう、外国人ボランティアとのコミュニケーションを楽しみながらフィンランド発祥のスポーツ「モルック」を体験できるブースを設置する。

※「若者委員」が豊橋をより良くするためのアイデアを出し合い、ワークショップを通して議論を重ね、事業として市に提案する市民協働推進課が主管の取り組み。

(参考)ええじゃないか豊橋まつりについて

◆ 豊橋の秋を彩る本市最大の祭事!!

昭和29年に「すべての市民が共有できるまつりを」との思いから誕生し、まつりに参加する人、観る人、支える人、すべての人々が一体となって、まちじゅうに市民の熱気が溢れる本市最大の祭事です。メインイベントである「総おどり」では、2万人を超える市民が、豊橋のまちなかに集まり、一斉に踊って盛り上がります。

【過去の総人出数】

- ・平成28年度(第62回) 650,000人
- ・平成29年度(第63回) 162,000人
- ・平成30年度(第64回) 670,000人
- ・令和元年度(第65回) 680,000人
- ・令和2年度 通常開催中止
- ・令和3年度 通常開催中止
- ・令和4年度(第66回) 600,000人
- ・令和5年度(第67回) 610,000人
- ・令和6年度(第68回) 620,000人

【主な会場とイベント(過去)】

	主な会場	主なイベント
まちなかエリア	松葉公園	ええじゃないか舞踊三昧 ええじゃないか舞らん行列 総おどり こども総おどり
	広小路通り	
	駅前大通り	
	萱町通り	
	こども未来館ここにこ	
豊橋公園エリア	豊橋球場内	特設ステージライブ 観光物産博覧会 農産物博覧会 ちびっ子木工工作広場 子ども造形パラダイス
	豊橋球場周辺	
	芝生ひろば	
	美術博物館	
	陸上競技場	
	武道館	

